

第12期事業年度
(平成27年度)

決算報告書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

国立大学法人帯広畜産大学

平成27年度 決算報告書 (第12期事業年度)

国立大学法人帯広畜産大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,959	3,278	318	(注1)
施設整備費補助金	342	342	—	
補助金等収入	128	139	11	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	24	24	—	
自己収入	1,053	998	△54	
授業料、入学料及び検定料収入	734	669	△64	(注3)
雑収入	318	328	9	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	428	606	177	(注5)
目的積立金取崩	66	202	136	(注6)
引当金取崩	29	28	0	
計	5,032	5,621	589	
支出				
業務費	4,095	4,404	309	
教育研究経費	4,095	4,404	309	(注7)
施設整備費	366	366	—	
補助金等	128	139	11	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	428	533	105	(注9)
長期借入金償還金	13	13	0	
計	5,032	5,457	425	
収入－支出	—	163	163	

(注) 決算報告書は、百万円未満切り捨てにより作成しております。

(注) 「運営費交付金」には、前年度からの繰越分248百万円が含まれております。

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、業務達成基準を適用した特別経費及び費用進行基準を適用した特殊要因経費の前年度からの繰越額と予算段階では予定していなかった特別運営費交付金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が318百万円多額となっております。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が11百万円多額となっております。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料の前受制度を見直したことにより、予算額に比して決算額が64百万円少額となっております。
- (注4) 雑収入については、主として家畜診療及び農産物売払収入が見込額を上回ったため、予算額に比して決算額が9百万円多額となっております。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が177百万円多額となっております。
- (注6) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった前年度事業の繰越により、予算額に比して決算額が136百万円多額となっております。
- (注7) 業務費については、主に(注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が309百万円多額となっております。
- (注8) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が11百万円多額となっております。
- (注9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が105百万円多額となっております。